

(報道発表資料)

令和6年11月20日
京都市文化市民局
(担当 美術館 ☎ 075-771-4107)

京都市京セラ美術館「民藝」誕生 生活の美 —100年前の語を巡って(仮称)の開催

京都市京セラ美術館では、「民藝」の語が京都で誕生して100年を迎えるに当たり、特別展「展覧会「民藝」誕生 生活の美 —100年前の語を巡って (仮称)」を開催します。

1 展覧会名

「民藝」誕生 生活の美 —100年前の語を巡って(仮称)

2 会期

令和7年9月13日(土)～令和7年12月7日(日)

3 展覧会概要

民藝運動は、明治末から大正、昭和と近代化が推し進められ激しく変革していく近代に重なっており、この運動は、それまでの財閥など特権階級の価値観を否定するような衣食住の変革でありました。

「民藝」という言葉の誕生から100年という時期に、日本の近代化のなかで一般大衆にも広がった民藝運動の無名性、簡潔性や単純さに美を見出す精神を考察することは大きな意義があります。

今回は、上加茂民藝協団で活動した黒田辰秋、青田五良の作品や、「民藝館」「三國荘」のために制作された河井寛次郎、濱田庄司、バーナード・リーチらの工芸作品、柳宗悦らによる日本全国の蒐集品や、芹沢銈介、棟方志功などの民藝関連作家の優品、京都と民藝との関りを示す作品などを展示します。

4 会場

京都市京セラ美術館 本館 南回廊1階

開館時間：午前10時～午後6時(最終入場は閉場の30分前まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は開館)

5 主催(予定)

京都市、NHK京都放送局、NHKエンタープライズ近畿、毎日新聞社、京都新聞